

◎アスタットクリーム・△液・▼軟膏 [外]

【重要度】 【一般製剤名】 ラノコナゾール Lanoconazole 【分類】 抗真菌剤

【単位】 ◎クリーム 10g/本, △液 10mL/本, ▼軟膏 10g/本 [いずれも 1%]

【用法】 1日1回患部に塗布

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 イミダゾール系の抗真菌剤。真菌の細胞膜構成成分であるエルゴステロール合成を阻害することにより殺菌作用を示す。白癬にはケトコナゾールよりも効果が高い。

【主な副作用・毒性】 刺激感、皮膚炎、掻痒など

【吸収】 皮膚からの吸収率は低く、外用液での経皮吸収率は24.5%以下 (1)

【代謝】 肝代謝を受けると推定される (1) 尿中代謝物の M-7 には活性がない (1)

【排泄】 尿中に未変化体は排泄されない (1)

【MW】 319.84

【透析性】 資料なし (1)

【O/W 係数】 LogP=3.88 [1-オクタノール水系, pH7.16] (1) 【pKa】 4.62

【更新日】 20230608

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。